発行・編集　ミニコミ「ちとせ」編集委員会
編集長　松園　伸子
事務局　船橋まちづくりセンター
電話　03-3482-0341
2026 No. 135



まちの目が
安全・安心を守っています
船橋町区町会・自治会連合会
船橋地区身近なまちづくり推進協議会
青少年船橋地区委員会/成城警察署/成城防犯協会



ちとせ

▲ミニコミ紙は世田谷区のホームページからもご覧になれます。二次元コード
または、区 HP 内、ミニコミ「ちとせ」で検索

「多世代が交流する笑顔あふれるまちへ」

多世代でつくる　ふるさとと呼べるまち



楽しいまつりやイベント、どの会場も参加者でいっぱいですね！　一方、担い手が少ない、避難所運営訓練や地域清掃などの地域活動への参加者が限られている、という声も。人口減少に転じた今、各町会・自治会の多世代協働を取材しました。

地区は人口減少、少子高齢化に

船橋・千歳台地区の人口は、コロナ後回復しましたが2024年以降減少に転じました（図 A）。かつては待機児童数が話題になるなど、7年前のミニコミ114号で「増子高齢化」と名付けるほどでしたが、現在は 10 歳以下が2割も減り、区立小学校の児童数も減ってきました（図 B）。年齢層別で見ると、ボリューム層は 50 代に上がっています（図 C）。まつりや地域活動の担い手不足が避けられず、地域を支える人づくりが大きな課題となっています。

図 A

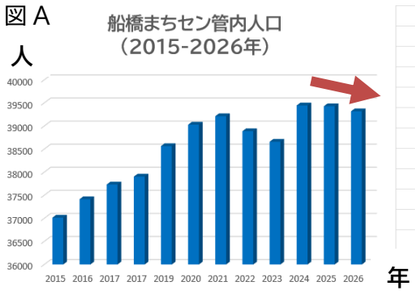


図 B

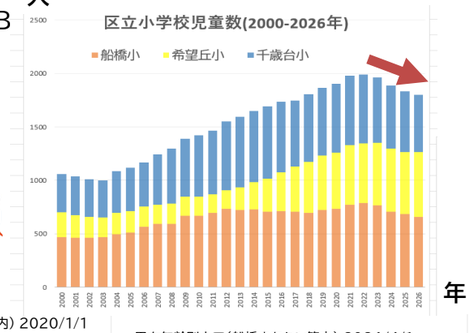
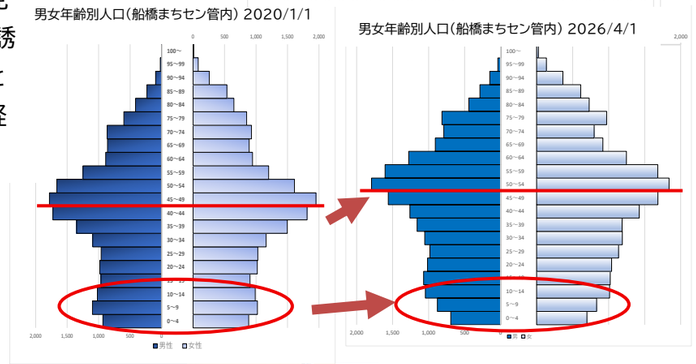


図 C



イベントに若い世代の参加を

一方、この地区には古くからまつりや盆踊り、町会・自治会の行事など多彩な地域活動が根付いており、近年は若い世代の参加が増えています。船橋葭根会の「さくらまつり」ではアップスとの共催が実現し、船橋会の「船橋あおばまつり」には高校生を含む多くの若者が出店しています。



希望ヶ丘団地夏まつりでは幼児から大学生までが参加し、多世代が協力しています。千歳台廻沢町会の会長さんはおやじの会との懇親会で「親が地域で活動する姿を見て育った子は、このまちを好きになるよ」と町会活動に誘ったところ、その後「結婚した娘からここはいいまちだと言われた」と聞いて胸が熱くなったそうです。こうした経験が「ふるさと」を感じるきっかけになっています。

このまちをふるさとに

地域イベントに親子で参加することは、まちを「思い出のあるふるさと」へと変えていきます。船橋希望中学校では学校運営協議会がボランティアを募集し、学校周辺の清掃活動を始めました。期間中毎日 20～30人が参加したそうです（右の写真）。多世代の協働で地域はより温かく、持続可能なものになります。



地域への関わりを増やそう

大切なことは、無理なく、楽しく、少しだけでも関われる仕組みを広げること。まつりや地域活動の担い手を役員任せにせず、誰もが参加できる“関わりしろ”を増やし、多世代で支え合うコミュニティを育てたい、と思います。あなたの一歩が未来の「ふるさと」をつくる力に。町会・自治会や地域活動への参加は右記のチラシをご覧ください。



▲中学生の清掃ボランティア



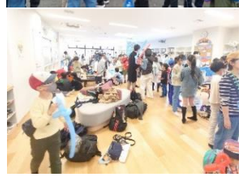
▲チラシと二次元コード

「さくらまつり」をアップスと開催-船橋葭根会



船橋葭根会では、今年も4月4日（土）に、希望丘青少年交流センター（アップス）の協力を得て、葭根公園とアップスの2会場で「若者と町会でつくるまつり」をコンセプトに「さくらまつり」を開催。大学の大道芸サークル、若者有志の模擬店、地元協力団体が一丸となり、盛り上げてくれました。町会役員が高齢化する中、今後も若者の力を借りて【多世代間交流】【連帯感の醸成】【心のふるさとの確認】につなげたいと思います。





▲さくらまつり

役員におやじの会出身者-船橋会

船橋会では、この2～3年、相次いで男性町会役員が誕生。いずれも小学校のおやじの会出身の方です。5月31 日（日）に開催した「船橋あおばまつり」でのテント張りや模擬店での調理、避難所運営訓練や町内一斉清掃などへの参加を通じて、地域活動の楽しさを感じ、大切さを知ってもらえた結果と思われます。現役世代は忙しく、役員同士でも直接顔を合わせる機会が少なくなりがちですが、デジタル機器、メール、LINE などを駆使し、事務の時間短縮を工夫しています。



▲あおばまつりでのおやじの会

盆踊りのやぐらは若者に任せて-希望ヶ丘団地自治会

高齢化する団地役員にとって厳しくなっているのが、団地夏まつりの盆踊りやぐら組み立て。これを若者たちが、積極的に担ってくれています。また UR のコミュニティサークル・ボッチャで知り合った若者に「自治会に今一番して欲しいことは？」と声かけをし、自治会加入を薦め、彼らの希望の実現に向けて共に活動しています。

50回目となる今年の希望ヶ丘団地夏まつりは、シニアダンスクラブ「ミラクル・ソウル」のステージ等もりだくさんの企画を用意して準備中。ぜひご参加ください。





▲盆踊りはやぐらを囲んで

小学校の保護者と手を取り合って-千歳台廻沢町会

千歳台廻沢町会は廻澤稲荷神社氏子会と千歳台青壮年会、千歳台女性会の 4本柱で助け合いながら、町会主催・廻澤稲荷神社主催・青壮年会主催等の地域活動を行なっています。どの会も高齢化しており、千歳台小学校のデ・バンデス（保護者の会）と塚戸小学校のおやじの会の皆さんにお手伝いをお願いしています。保護者が見守る中、子どもたちは安心してイベントを楽しんでくれています。





▲廻澤稲荷神社の例大祭



夏祭り情報			
	ちとふな盆踊り	8月16日（日）	千歳船橋駅前広場
	希望ヶ丘団地夏祭り	7月18日（土）19日（日）	希望ヶ丘団地テニスコート周辺
	廻澤稲荷神社盆踊り	7月18日（土）19日（日）	廻澤稲荷神社境内

船橋地区の行事予定

日時	行事名	会場
7月11日(土)	ふなっ子夏まつり	船橋小学校
	※地域の小学生と未就学児、付添の保護者対象	
7月12日(日)	ちとふな商店街まつり	千歳船橋駅前広場
8月29日(土)	アップス縁日	希望丘複合施設
9月12日(土)・13日(日)	廻澤稲荷神社例大祭	廻澤稲荷神社
9月26日(土)・27日(日)	船橋神明神社例大祭	船橋神明神社
10月18日(日)	古着・古布回収 ふなばしノミの市	船橋管内7カ所 千歳船橋駅前広場
11月　3日(火・祝)	船橋ふれあいまつり	希望丘公園ほか

船橋地区夏のラジオ体操予定表

日時	主催	開催会場
7月18日(土) ～27日(月)	船橋会	船橋小学校
7月18日(土)～25日(土)	フレール西経堂自治会	西経堂児童遊園
7月18日(土)～26日(日)	千歳台廻沢町会	千歳台小学校 塚戸小学校
8月17日(月)～26日(水)	希望ヶ丘団地自治会	希望ヶ丘団地内広場(テニスコート)

○職員異動

船橋まちづくりセンター
- 着任　内田雅貴(新規採用)
- 異動　中村洸太(教育委員会へ)

船橋地区社協
- 着任　佐藤里紗(上野毛地区社協より)
- 異動　佐々木高雄(区社協本部へ)

○ミニコミ「ちとせ」編集委員(カッコ内は推薦団体)
顧問　妹尾廣子(地区町連)
編集長　松園伸子(船橋葭根会)
副編集長　岡崎宏(船橋会)、宇都宮美和(東京テラス防災自治会)
編集委員　八巻和郎・萩原清子(船橋会)、花形和昌(船橋葭根会)、綱木雅敏(フレール西経堂自治会)、一杉良昭(千歳台廻沢町会)、須佐徹(希望ヶ丘団地自治会)、鳴瀬敬子・新家法子(青少年船橋地区委員会)、林武志・平田まどか(地区町連)、髙木宇之介(オブザーバー・船橋4丁目住宅自治会)

編集後記……

◆5月、夕方のTVニュースで「世田谷区主要生活道路106号線(通称「恵泉通り」)が、昭和41年の事業計画決定から約60年の時を経て、全線開通の見通しが立った。」と報じられました。◆経堂三丁目付近のけやき公園南側より恵泉女学園南側に通じる「恵泉通り」を、皆さんはご存知でしょうか?この道が通れば千歳通り(桜丘)と赤堤通りを結ぶことができ、緊急車両の通行や防災上の利便性が高まることが期待されます。◆この度、残り一軒の居住者と世田谷区との間で合意がなされました。区は令和10年3月末の道路完成全面開通を目指しており、長年にわたる懸案が解決に向かっています。「恵泉通り」には、今後の地域の回遊性・利便性、有用性の向上に期待したいものです。(HN)

『ミニデイ』で楽しいひとときを過ごしませんか？

ミニデイは、65 歳以上の方を対象に、住み慣れた地域でいつまでもいきいきと住み続けられるために、介護予防・認知症予防を目的として、地域の方が自主的・自発的に行っている活動です。船橋地区には「船橋なかよし会」と「希望ヶ丘太陽の会」、2つのミニデイがあります。

お茶とおしゃべり、健康体操や歌、手芸、ゲームなどをしたり、時には散歩や遠足に出かけたり。昼食にはお弁当などをみんなで一緒にいただきます。参加者は両会とも 20 名前後、現在女性が多いですが男性も歓迎です。会場に行くとちょっとした運動になり、楽しみが生まれ、新たに仲間の輪ができます。

外出の機会が少なくなってきた方や引っ越してきて周りに知り合いがいらっしゃらない方、お一人暮らしの方など、ぜひ参加してみませんか？

※参加ご希望の方は社会福祉協議会船橋地区事務局までお問合せください。

電話:070-3946-9803　FAX:03-6733-7973

船橋なかよし会　活動日:第 1・3 火曜 10:30～14:30
参加費:500 円/回
会場:第2有隣ホーム地域交流ホール(令和8年7月～9年2月)、令和9年3月より船橋地区会館の予定

希望ヶ丘太陽の会　活動日:　第2・4火曜 10:00～14:00
参加費:　200 円/月と、お弁当 600 円/回
会場:希望ヶ丘団地集会所



▲お茶を飲みながら、この日は歌とおしゃべり　(希望ヶ丘太陽の会)



▲体操で体も心ものびやかに　(船橋なかよし会)

○船橋地区会館、来年2月まで休館

あかちゃんカフェ、体操、サークル活動…と多くの皆さんが利用している船橋地区会館。竣工から35年、老朽化に対応するため、改修工事が始まりました。工事終了は 2027 年 2 月 28 日の予定です。

船橋希望学舎学校長紹介



▲船橋小学校
新藤　直美　校長



▲希望丘小学校
野々村　剛　校長



▲千歳台小学校
仙北　貴紀　校長



▲船橋希望中学校
市川　義文　校長

船橋希望学舎　運動会開催！

希望丘小・千歳台小で歓声上がる！

「決戦！」希望丘小学校

熱気に包まれた5年生の騎馬戦、終盤の大将戦では、白組が赤組の帽子を奪い勝利しました。勝負後笑顔で握手を交わし、健闘をたたえ合いました。(5月23日)



▲騎馬戦「取ったぞ！」(5年生)

「真剣さと笑顔溢れる一日」千歳台小学校



肌寒い天気でしたが、6 年生が運営を支え、5年生は伝統のソーラン節を披露。どの学年も揃った演技や迫力のリレーなど、元気いっぱいの 1 日になりました。(5月23日)

◀　緊張とワクワクの初徒競走！(1 年生)

熱気あふれる船橋希望中運動会

強い日差しの中、生徒たちは多くの保護者や地域の方の声援を受け、互いに声をかけあって大活躍。どの競技も迫力満点でした。(5月30日)

見事に揃った伝統の大縄とび(1 年生) ▶



「小径(こみち)の植物図鑑」発行―船橋小径の会



「季節の野草に出会う小径」をご存知でしょうか？　ここは「ふなばし小径」の愛称で親しまれている土の道です。都立千歳丘高校に隣接し、かつての小川を暗渠(あんきょ)として整備した場所で、今も野草や樹木の緑ある憩いの場として、「世田谷区地域風景資産」に認定されており、「船橋小径の会」の皆さんが大切に手入れされています。

去る6月9日から14日にかけて、「西川美枝子と小径の会展」が世田谷美術館区民ギャラリーで開催され、会を設立した故西川美枝子さんの絵画と、会の歩みを展示、約600人の方が観覧されました。

また、この度、「小径の植物図鑑」(定価　500 円)が新たに発行されました。これは、小径で見られた植物、消えてしまった植物、今もある植物、新たに出現した植物等を分類した貴重な図鑑となっています。お問い合わせは、西川立一さん radix@triton.ocn.ne.jp まで。

船橋地区町会・自治会長紹介



▲船橋会
飯田　育代　会長



▲船橋葭根会
花形　和昌　会長



▲フレール西経堂自治会
綱木　雅敏　会長



▲千歳台廻沢町会
一杉　良昭　会長



▲希望ヶ丘団地自治会
柏倉　正勝　会長



▲東京テラス防災自治会
北口　節　会長